

てん菜の病害虫防除について

JA 今金 農業経営課
北海道糖業(株) 原料課

病害虫防除の時期となりました。

北海道病害虫防除所からは褐斑病に関する注意報も出ており、
褐斑病：発生期（早）・発生量（やや多） となっております。

また気象庁の1か月予報では、気温が平年並～高くなる確率が90%、降水量が平年並み～多くなる確率が60%と予報されております。

高温時の薬剤散布は薬害リスクが高いため、高温が予報されている場合には日中を避け夕方に散布する等、ご検討ください。

気象情報に注意し、病害虫に負けない良質なビートの生産に今一度ご協力願います。

●褐斑病・葉腐病

防除時期：7月末頃

(10aあたり)

対象	薬剤名	薬量	使用回数
褐斑病	シルバキュアフロアブル2,000倍	50ml	2回
	+		
	マンゼブ剤500倍	200g	
葉腐病	グットクル水和剤500倍	200ml	2回
	デビュー乳剤800倍	125ml	3回
	+		
マンゼブ剤500倍	200g		
	どさんこスター水和剤500倍	200ml	3回
ヨトウムシ アシゲロハモグリバエ シロオビノメイガ	カスケード乳剤4,000倍	25ml	4回
生育促進	スーパーハイケルプ600倍	170ml	-

注1)防除にあたっては「てん菜栽培ガイド」P13～16もご確認ください。

注2)農薬の使用にあたっては農薬取締法を遵守してください。また散布前には必ずスプレーヤー等を洗浄してください。

●ヨトウムシ

シロオビノメイガ対策のIGR剤は脱皮阻害剤であり、老齢虫に対しての即効性はありません。
ヨトウムシの老齢虫が見られる圃場は、ベジホン乳剤（1,000倍）を加用して下さい。

●根腐病

既に2回防除されている方でも、根腐症状が見られる方はリバ-顆粒水和剤・モカット70アブル・
エセソのいずれかを散布して下さい。

～次回～

8月10日～15日に

褐斑病：グリーンガ イセ or グリーンパ ソゼブ (500倍)

ヨトウムシ・カメノコハムシ・シロオビノメイガ：IGR剤(マッチ乳剤)の予定です。